

入院診療計画書

予定虫垂切除術を受けられる（ ）様へ

2部 印刷
1部:患者ファイル
1部:患者様用

病名
(MDC6桁コード)

虫垂炎 (060150 虫垂炎)

生年月日:

薬剤師

症状

受持看護師

病棟

管理栄養士

病日	入院日	手術日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目
		手術前	手術後			術後3日目～4日目に退院可能です	
日付							
目標	手術の必要性を理解することができる	安心して手術を受けられる	身体が痛い時や調子が悪い時に訴えることができる → 退院にむけて準備ができる →				
				しっかりと身体を動かすことができる →			
食事	21時以降は食事ができません 	食事は絶食になります 	食事は絶食になります 	水分は医師の指示で開始します  昼から食事ができます 	* 食事は必要に応じて治療食が出ます 		
安静度	制限はありません		ベッド上で安静です (横向きは可能です) 	自力歩行できます 	制限はありません 	術後積極的に体を動かし歩行する事は創部の治療にとって効果的ですががんばって体を動かしていきましょう 	
清潔	シャワー浴ができます	義歯・指輪・ヘアピンは外してください おき鍼や貼り薬(湿布など)ははがしてください		看護師が身体を拭きます 	お腹の管が抜けると翌日からシャワー浴ができます 		
排泄	21時に下剤を飲んでいただきます	浣腸を行います	ベッド上で排泄です (手術室で尿の管を挿入します)	尿の管を抜いた後は歩いてトイレを使用できます	病棟内のトイレを使用できます 		
検査	入院日までに手術に必要なX線検査や血液検査があります			血液検査をします 	必要に応じて、血液検査、レントゲン検査を行います  		
治療	※抗凝固剤を普段飲まれている方は内服が中止できていることを確認します			飲水・食事が開始となれば普段飲まれているお薬を医師の指示により再開します(抗凝固剤の内服は医師の指示が出たら再開します)			
処置	麻酔科の診察があります	手術着に着替えます 	手術後から翌朝まで心電図モニターを装着します  点滴を開始します	手術の傷の状態を医師や看護師が確認します 			
	おへその掃除をします	点滴を開始します 		尿の管を抜きます 尿の管を抜いた後、排尿状態の確認をさせていただきます		手術の際にお腹の中に管を入れている場合は抜きます(2～4日目)	
	手術室看護師が手術について説明します (必要物品 バスタオル 1枚 テープタイプのオムツ 1枚)			抗生剤の点滴を朝と夕にします 			
説明	お薬などのアレルギー歴がある場合は医師または看護師にお知らせください 同意書は看護師にお渡しください	〔手術前〕 主治医が手術、麻酔について説明します  〔手術中〕 家族の方は、デイルームまたは病室でお待ちください  〔手術後〕 主治医が家族に説明をします 看護師が定期的に状態の観察に訪室します		傷の痛みのある時は遠慮なく看護師に申し出てください 痛み止めを使用します 術後麻酔の影響で頭痛や吐き気などの症状がみられることがあります そういった症状があれば申し出てください 			

※当院は診断群分類に基づく1日ごとの支払い方式で医療費の算定を行っています。
1日当たりの金額は診断群分類ごとに国が定めています。手術等については1日ごとの金額に含まれないため別途算定し合算します。
※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください
※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

◇総合的な機能評価◇

☐ 評価対象外

☐ 日常生活動作

☐ 認知機能

☐ 意欲

☐ 問題なし

☐ 問題なし

☐ 問題なし

☐ 要経過観察

☐ 要経過観察

☐ 要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性 ☐ 有 ☒ 無

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。
年 月 日 患者又は親権者・親族等サイン (続柄)

主治医 印又は署名

高知赤十字病院 外科 05-019 (患者用)